

九州の自然災害リスクを学ぶ「第3回九州減災シンポジウム」

11月14日に福岡市で開催

九州における自然災害リスクや防災・減災の取り組みについて考える「第3回九州減災シンポジウム～九州の自然災害リスクを知る・学ぶ～」が、11月14日（土）に福岡市博多区のNCBホールで開催される。入場無料（会場予約不要、WEB配信は要予約）。

今回のテーマは「経験を生かし、記憶から戦略へ―防災の進化―」。防災VR体験やえほんの読み聞かせといった体感型プログラムから、有識者・タレントらによるステージ議論まで、世代を問わず学べる内容となっています。

主なプログラムは、防災ひろば（13:00～15:00）で防災VR体験・気象クイズ：災害リスクや気象を楽しく体験。防災えほん読み聞かせはフリーアナウンサーで防災士の古賀涼子氏による読み聞かせ。防災グッズ・ミニ実験で使い方を楽しく学べる展示ブース。ステージプログラム（15:00～

17:00）では、第1幕リレートーク「災害の記憶を、次の備えへ」と題し、登壇者が澁谷博昭氏（前東峰村村長）、楠本浩氏（株式会社ドコモCS九州）、因幡那水氏（博多あん・あんリーダー会会長）。第2幕クロストーク「過去災害から見た課題と防災の進化」について、登壇者が岡澤アキラ氏（防災士・タレント）、宮木裕子氏（合同会社あっと・こみゆにてい代表）、二村貴志氏（福岡管区气象台）、阿部成二氏（九州地方整備局）。

【開催概要】日時：令和8年（2026年）11月14日（土）13:00～17:00（開場13:00）。会場：NCBホール（福岡市博多区博多駅前3-1-1西日本シティビル地下2階／JR博多駅博多口徒歩4分）。参加費：無料一定員：会場250名程度（予約不要・混雑時制限あり）／WEB配信500名程度（事前申込制）。主催：九州減災シンポジウム実行委員会。一般お問合せ・WEB事前申込：主催事務局（一般社団法人九州地域づくり協会）TEL：092-476-5680 WEB：<https://e-ve.event-form.jp/event/142236/gensai1114>

WEB配信は事前申込が必要となります

九州減災シンポジウム開催案内